

プレスリリース本文

報道関係者各位

プレスリリース



2019年05月17日

エールフランス航空

エールフランス航空、5月14日(火)日本初の特別便

成田発-トゥールーズ行きを運航

運航記念式典を成田国際空港の搭乗ゲートで華やかに開催

エールフランス航空は日仏 160 周年を記念し、2019 年 5 月 14 日(火)に日本初となる成田発トゥールーズ行き特別チャーター便(便名 AF4011)を運航しました。

この特別便の運航を記念して、フランス共和国駐日大使 ローラン・ピック閣下をお迎えし、成田国際空港第一旅客ターミナル北ウイング、搭乗ゲート前で記念式典が開催されました。記念式典の参列者、及び内容は下記の通りです。記念式典後、チャーター便のお客様に特製のロゴ入りトートバッグと搭乗証明書がプレゼントされました。



リボンカットセレモニー

式典の内容：

> フラワーアーティスト 正木海舟(まさきかいしゅう)氏と浅賀舜皓(あさがきよつぐ)氏による、今回の目的地、トゥールーズ市、およびオクシタニー地方をイメージしたブーケ2種の製作デモンストレーション。*

https://www.atpress.ne.jp/releases/184046/img_184046_7.jpg?20190520110558

https://www.atpress.ne.jp/releases/184046/img_184046_8.jpg?20190520110558

> エールフランス航空/KLM オランダ航空 日本・韓国・ニューカレドニア支社長 ステファン・ヴァノヴェルメール挨拶

https://www.atpress.ne.jp/releases/184046/img_184046_5.jpg?20190520110558

> ご来賓挨拶 フランス共和国駐日フランス大使 ローラン・ピック閣下

https://www.atpress.ne.jp/releases/184046/img_184046_6.jpg?20190520110558

> AF4011 便の機長、及びチーフパーサーにブーケの贈呈

https://www.atpress.ne.jp/releases/184046/img_184046_9.jpg?20190520110558

> リボンカットセレモニー

https://www.atpress.ne.jp/releases/184046/img_184046_1.jpg?20190520110558

リボンカットセレモニーの並び順は左から：

- ・(株)ワールド航空サービス 経営企画本部 執行役員 本部長 堀明彦様
- ・特別チャーター便機長
- ・フランス共和国駐日フランス大使 ローラン・ピック閣下
- ・エールフランス航空/KLM オランダ航空 日本・韓国・ニューカレドニア支社長 ステファン・ヴァノヴェルメール
- ・フランス観光開発機構 局長 フレデリック・マゼンク様

- ・特別チャーター便チーフパーサー
- ・成田国際空港株式会社 取締役 営業部門長 荒川武様

*正木海舟 (まさきかいしゅう) 氏と浅賀舜皓 (あさがきよつぐ) 氏は東京ミッドタウン (六本木) で今年4月に開催された、エールフランス航空協賛のバラのアレンジメントコンクール、フラワーアートアワード 2019 in TOKYO MIDTOWN の第20代グランプリ受賞者。7月にフランス ロワール地方のドゥエラフォンテーヌで毎年開催されるアート・フローラル国際コンクールに日本代表として参加が決定している。

【5月14日(火)成田発トゥールーズ行き 特別チャーター便について】

今回のチャーター便オーナーはワールド航空サービスです。

チャーター便の機材はボーイング 777-300 全 296 席、4 クラスでファーストクラスのラ・プルミエール 4 席、ビジネスクラス 58 席、プレミアムエコノミークラス 28 席、エコノミークラス 206 席です。成田国際空港を 15 時 27 分に出発、トゥールーズには現地時間同日の 20 時 28 分に到着しました。トゥールーズ ブラニャック空港ではお祝いの放水アーチで歓迎、空港関係者、オクシタニー地方圏議会議長、観光局関係者、エールフランス航空トゥールーズ支社関係者などが出迎えました。

この企画はエールフランス航空、フランス観光開発機構、ワールド航空サービスの共同ツアー企画として実現しました。さらに、フランスのオクシタニー地方圏議会とオクシタニー地方観光局が全面的なサポートしています。オクシタニー地方観光局では遠距離市場の中で日本を優先市場と位置付け 2016 年より精力的なプロモーションを展開しています。昨年 6 月には地方圏議会議長キャロル・デルガ、同副議長ナディア・ペルフィエグが来日、当企画の実現へと進展しました。

フランス南西部のオクシタニー地方には、ばら色の街トゥールーズを始めピレネー山脈と地中海が織り成す風光明媚な人気の観光地や、ポン・デュ・ガールやガヴァルニエー圏谷、アルビ、カルカッソンヌなど 8 つの世界遺産があります。到着翌日の 5 月 15 日には参加者全員を招待してトゥールーズ市内にあるオクシタニー地方議会庁舎で歓迎レセプションが開催されました。直行チャーター便特別企画として南西フランス、スペインとバスク地方、アルザス地方などを巡る魅力的な 9 つのツアー旅行をワールド航空サービスが発案しました。(詳細は : <http://wastours.jp>)

日本初となる特別チャーター便の運航に関して、エールフランス航空/KLM オランダ航空 日本・韓国・ニューカレドニア支社長 ステファン・ヴァノヴェルメールは次のように語りました。「1日最大4便の日本発パリ行き通常運航便に加えて、この度関係者の方々のご尽力のおかげで初めて日本発特別チャーター便を運航することになり、大変嬉しく思います。成熟した日本市場ではフランスの魅力的な地方都市を含む、よりテラーメードでハイクラスなツアー旅行の需要が高くなっています。」

エールフランス航空日本支社公式サイト：<https://www.airfrance.co.jp/>

■チャーターフライトに関するお問い合わせは：

エールフランス航空/KLM オランダ航空

コミュニケーション&PR 部 山本裕美子

TEL：03-5797-8525

FAX：03-3583-7011

MAIL：yuyamamoto@airfrance.fr

記念式典の写真素材をご希望の方は上記広報の山本までお問い合わせください。

画像



リボンカットセレモニー



成田空港に駐機する特別チャーターの AF4011 便



AF4011 便トゥールーズ行きの表示版



AF4011 便のスペシャルロゴ



オープニングスピーチをするステファン・ヴァノヴェルメールエールフランス航空/KLM
オランダ航空の日本支社長 ステファン・ヴァノヴェルメール



駐日フランス特命全権大使 ローラン・ピック閣下



ブーケを作るフラワーアーティスト 正木海舟(まさきかいしゅう)氏



ブーケを作るフラワーアーティスト 浅賀舜皓(あさがきよつぐ)氏



特別チャーター便機長とチーフパーサー



当日の乗務員と関係者



チャーター便のお客様に特製のロゴ入りトートバッグと搭乗証明書がプレゼント



トゥールーズ空港の放水アーチで祝福される AF4011 便



トゥールーズ ブラニャック空港での関係者による出迎え